

身近な区政の代弁者として、
区民の皆様に目黒区議会の
動きをこの会報誌「芳風」を
通して、お知らせしています。

栗山よしじの会事務所 〒152-0035 目黒区自由が丘 2-6-19 自由が丘オークヒル 1F
TEL.03-3717-3225 FAX.03-3717-2843 URL.http://kuriyama-yoshiji.com E-mail.yoshiji@kuriyama-yoshiji.com

1期4年目は 下記委員会で活動します。

○ 企画総務委員会副委員長

企画経営部、総務部、収入役室、選挙管理委員会及び
監査委員に関する事項など目黒区の根幹を話し合う
委員会です

○ 再開発・街づくり調査特別委員会

中目黒再開発に関する調査、自由が丘地区整備(中心
市街地活性化事業を含む)に関する調査、複合施設の
建設に関する調査などを担当する委員会です

○ 議会運営委員会

議会の運営について、議会の会議規則、委員会の関する
条例等について、議長の諮問に関することを担当する
委員会です

自民党目黒区議団副幹事長

http://www.kuriyama-yoshiji.com

目黒区議会議員
栗山よしじ official web site

LIFE WORK ACHIEVEMENTS HISTORY NEWS INFORMATION DIARY SUPPORTER FAVORITE 写真 on web

TOPICS
3/26 目黒区議会議員選挙
2/21/22



目黒に
「芳風」

迅速する今、誰もが安心して生活できる街づくりを目指し、
栗山よしじは区政に力を尽くしてまいります

Copyright © 2006 Yoshiji Kuriyama All rights reserved.

栗山よしじのオフィシャルサイトを
リニューアルしました!!

区議会定例会一般質問詳報!!

◇質問◇ 「商店街の防災について」

目黒区の防災行動マニュアルの中に、事業者の震災対策というものはありますが、商店街に対するものはありません。そこで、お伺いします。①目黒区内の商店街における防災体制及び活動を目黒区として把握しているのか。②災害が起きたときに、商店街に買い物に来ているお客の身も守り、そして誘導するなどの商店街用に特別の防災マニュアルをつくる必要があると思いますが、いかがでしょうか。③商店街には食品品はもちろん、物販品店など数多くの業種が集まっており、いざというときには物資の供給などさまざまな対応ができるのではないかと考えられます。そこで、目黒区と商店街において防災協定等を結び、災害に備えるべきだと思えますが、いかがでしょうか。

〔区長〕 現在、商店街を単位とした防災組織の結成や防災対策、防災活動等について、区として把握はしておりません。今後、各地域で実施する防災訓練や防災活動に対する支援を通じ、商店街における防災対策や防災活動についても、可能な限り情報収集や現状把握に努めてまいりたいと存じます。次に、第二問、商店街を単位とする防災マニュアルについては、情報の把握に努め、商店街としてのマニュアル作成の意向を踏まえながら、地域の防災力向上を図る観点から、それぞれの商店街の状況に応じた相談や助言等を通じ、区としての支援を行ってまいりたいと存じます。次に、第三問、商店街との防災協定等についてでございますが、本区では米穀やめん類、医薬品、燃料等の物資調達のほか、道路障害物の除去や自動車輸送について、業界団体等との災害時協定を締結し、応急対策の充実を図ってきたところでございます。今後も災害時協定等を拡大してまいりたいと存じますが、身近な地域で多種物の物資調達が可能と考えられる商店街との協定についても検討課題の一つと考えます。今後、区内商店街や各種業界団体との協定のほか、スーパーストアやコンビニエンスなどとの協定など、可能なところから多様な協定の締結による防災力の向上を推進してまいりたいと存じます。

◇質問◇ 「歩行喫煙禁止条例について」

目黒区でも平成16年、目黒区にポイ捨てなどないまちをみながらつくる条例が施行され、一定の効果があったのかもしれませんが、しかし、商店街や住区の人たちと自由が丘の駅前の清掃を行っておりますが、一番多いのはたばこの吸い殻です。平成17年度目黒区環境報告書の環境に関するアンケート調査結果において、目黒区で歩行中の喫煙に関する規制をするならどれが最もよいかというアンケートでは、「駅や商店街などに歩行中の喫煙を禁止する区域を定める」125%、「歩行中の喫煙を禁止する区域を定めるが、その区域にも喫煙可能な場所を設ける」26.5%、「歩きたばこの規制を区内全域で実施する」52.7%と、合計91.8%の方が歩行中の喫煙に関する何かしらの規制を実施することを望んでおり、「個人の良識の問題なのであまり厳しくしないほうがいい」という38%、「たばこの規制には全く賛成できない」12%を大きく上回りました。また、40%以上の方がポイ捨て条例を平成17年度の時点で知らないということですが、目黒区においても、ぜひインパクトのある歩行喫煙禁止条例を制定すべきだと思えますが、いかがでしょうか。

〔区長〕 アンケート調査におきまして、およそ九割の区民の方々が歩行喫煙の規制に賛成しております。区民の声としまして、歩行喫煙を規制してほしい旨の意見が増えております。本区といたしましては、区民等に対し歩行喫煙をしないよう努力義務を課しているところであり、区民等への意識啓発を通して、歩行喫煙の制限をルールとして定着させることを目指して、駅頭啓発活動等を実施しているところであります。そこで、このような区民の声を踏まえ、住宅地を中心とする目黒区の地域性を考慮して、現在、条例改正等を行って規制を進めるのではなく、重点地域を定め、地域団体との協力を得ながら歩行喫煙を制限する方向で検討を始めたところでございます。

◆質問◆ 「リユースカップ及び食器洗浄車導入について」

目黒区としても薬師寺前区政の時から3つのゼロを掲げ、その中にごみゼロも入っております。今、エコスタッフなどボランティアの人たちが、リバーサイドフェスティバルなど多くの区内のイベントにおいてごみゼロを目指してキャンペーンをしております。また、今年の自由が丘商店街の女神まつりにおいて、何回も来街者にコップを使ってもらい、ごみを減らそうというリユースカップを利用した企画がなされました。そのリユースカップを使用するにおいて、洗浄の問題が生じました。その洗浄の問題を解決するためにも、また、リユースカップをむだにつくらず、より数を限定し、効率よく回転するためにも、那覇市など他の自治体でも導入している移動式の食器洗浄車が必要です。移動食器洗浄車を導入することにより、お皿や箸までも、使い捨てではなくリユースなものを使用することが可能になります。そこで、目黒区においてリユースカップ及び移動食器洗浄車を導入し、目黒区の行事において使用し、また、そのほか区内で行なわれる行事においても貸し出し等を行ない、ごみ減量を促進し、区民にリユース意識を高めるべきだと思いますが、いかがでしょうか。

◆区長◆ 多くの人が集まるイベント等の行事については、

来場者と一体となって環境配慮活動に取り組めるよう働きかけてまいりました。本年度の状況を見ても、生ごみの堆肥化、分別の徹底等が取り組まれ、ごみの減量に著しい効果が見られてきました。リユースカップについては、マイ箸と同様、ごみの発生抑制に効果があると思われませんが、区が一体管理して提供するの、それぞれのイベントで家庭に持ち帰られるものを提供して行うのか、また容器を堆肥化できる素材に変えていくかなど、種々の方策について少し検討させていただきたいと思っております。また、食器洗浄車については、現状ではみんな環境配慮に取り組みたいとありますが、自動車の配置場所や容量等の問題もありませんか、今後の課題とさせていただきたいと存じます。

「住みたいまち、住み続けたいまち目黒」の実現を目指して平成18年度予算決まる！

会計区分	平成18年度	平成17年度	増減率
一般会計	848億3,916万0千円	873億5,736万5千円	△2.9%
特別会計	554億7,592万7千円	578億2,170万7千円	△4.1%
国民健康保険	225億2,855万8千円	219億3,641万9千円	2.7%
老人保健医療	198億1,801万1千円	218億6,602万9千円	△1.1%
介護保険	137億4,214万2千円	135億0,359万4千円	1.8%
用地	1億4,999万6千円	3億1,222万8千円	△95.2%
予算総額	1,403億1,508万7千円	1,451億7,907万2千円	△3.4%

(△は減)

一般会計	平成18年度	平成17年度	増減率
一般会計	848億3,916万0千円	865億0,786万5千円	△1.9%

(減税補てん債の借り換えに伴う歳入・歳出を除いた額)

一万円あたりの予算の使われ方

区の財政は昨年度の数字を見てもと計上額が大きく分かってしまっている状態です。そこで区の予算額を身近な数字、仮に一万円として、どのように使われているかを左記図に表してみました。

環境清掃費 489円	健康福祉費 3,760円
産業経済費 261円	公債費 1,161円
議会費 63円	総務費 1,038円
予備費など 21円	教育費 1,396円
区民生活費 849円	都市警備費 942円

自由民主党目黒区議団を代表し 18年度予算に対し討論!!



自民党目黒区議団を代表して討論する栗山よしじ

自由民主党区議団は目黒区一般会計予算に賛成する。歳入では区税収入の増加、歳出では第二次行財政改革大綱により予算減少が見込まれるなど区財政の健全化に向けた第二歩になった。予算委員会では我が会派の質疑等行ったが、さらに意見要望を述べる。

- ① 少子高齢化が進み社会保障の負担増が見込まれる。区長は経営者の視点を持ち税収確保の二層の強化、金利対策に当たられ。
- ② 老朽化した区施設の改築や耐震化は、今後の維持管理を含め将来を見越した計画を立てよ。
- ③ 区民の事業利用促進を図り健やかで活力ある地域社会を目指し、区民の福祉への安心感を増すようにせよ。
- ④ 産業振興について、地元商店街、区内事業者の育成や支援、さらに2007年度の大量退職者の有効活用やニート、フリーター対策等限られた財源であるが着実に実行せよ。
- ⑤ 教育については、子ども安全確保のための学校、地域、保護者の連携や防犯カメラの設置、安全教育を充実させよ。
- ⑥ 環境について、集団・資源回収の三元化、古紙不正抜き取り防止条例制定の検討などごみゼロを目指し循環型社会の構築を図れ。さらに区は都区制度改革・行財政改革を推進し、区民、行政、議会が協力し次世代に受け継ぐべき持続可能な社会を目指すことが大切であることを付け加える。

イベント情報

第2回さんま・たけのこスタンプラリー
7月29日～12月7日まで開催
祭りに行くとスタンプを
押して商品をゲットしよう!!

- 夏祭り 七月 八月
- 七月十六日 田代祭
 - 七月二十九日～三十日 緑ヶ丘児童公園 緑ヶ丘二十三・二〇
 - 七月二十九日～三十日 目黒区民センターにて開催
 - 八月三日～八月六日 自由が丘盆踊り大会
 - 八月三日～八月六日 駅前で開催される恒例の盆踊り大会。揃いの浴衣は見た目にも涼を感じられます。
 - 九月二日～三日 熊野神社例大祭
 - 九月二日～三日 熊野神社は八〇〇年前の鎌倉時代以前からの歴史を持つ由緒ある神社。その最大の祭礼が九月三日に開催される例大祭。
 - 九月十六日～十七日 永川神社例大祭
 - 九月十七日 目黒区民まつり
 - 十月八日～九日 自由が丘女神祭
- 自由が丘といえは女神まつり。見て参加して楽しむのがいいですよ。